

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／不動産投信	
信託期間	2015年3月20日から2025年3月14日までです。	
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、主として米国の取引所に上場（上場予定を含みます。）している不動産投資信託または不動産投資法人が発行する優先証券に実質的に投資します。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図ります。	
主要投資対象	当ファンド	NB・OAM優先リートファンド（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）およびマネー・リクイディティ・マザーファンドを主要投資対象とします。
	NB・OAM優先リートファンド（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）	NB・OAM優先リート・マザーファンドへの投資を通じて、米国の金融商品取引所等（これに準じるものを含みます。）に上場している不動産投資信託および不動産投資法人が発行する優先リートを主要投資対象とします。また、普通リートにも投資することがあります。
	マネー・リクイディティ・マザーファンド	わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とします。
投資制限	株式への直接投資は行いません。投資信託証券への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への直接投資は行いません。	
分配方針	毎月15日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、収益分配を行います。分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。繰越分を含めた配当等収益には、マネー・リクイディティ・マザーファンドの配当等収益のうち、投資信託財産に帰属すべき配当等収益を含むものとします。分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案して決定します。分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。	

運用報告書（全体版）

米国優先リートオープン （毎月決算型）（為替ヘッジあり）

第103期（決算日 2023年10月16日） 第106期（決算日 2024年1月15日）
第104期（決算日 2023年11月15日） 第107期（決算日 2024年2月15日）
第105期（決算日 2023年12月15日） 第108期（決算日 2024年3月15日）

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。皆様「米国優先リートオープン（毎月決算型）（為替ヘッジあり）」は、2024年3月15日に第108期決算を迎えましたので、過去6ヵ月間（第103期～第108期）の運用状況ならびに決算のご報告を申し上げます。今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

 **岡三アセットマネジメント**

〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1

お問い合わせは弊社投信営業部へ

フリーダイヤル ☎ 0120-048-214（営業日の9:00～17:00）

お取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

〔ホームページ〕

<https://www.sbiokasan-am.co.jp>

※アクセスにかかる通信料はお客様のご負担となります。

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額			ICE BofA REIT Preferred Securities Index		債券組入比率	投資信託証券比率	純資産額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率	(参考指数)	期中騰落率			
79期(2021年10月15日)	円 8,375	円 20	% 0.3	ポイント 537.935	% △ 0.7	% 0.7	% 97.9	百万円 168
80期(2021年11月15日)	8,248	20	△ 1.3	529.352	△ 1.6	0.5	98.2	165
81期(2021年12月15日)	8,156	20	△ 0.9	528.602	△ 0.1	0.7	98.0	163
82期(2022年1月17日)	8,232	20	1.2	530.239	0.3	0.6	98.2	164
83期(2022年2月15日)	7,747	20	△ 5.6	473.243	△10.7	0.8	98.2	149
84期(2022年3月15日)	7,590	20	△ 1.8	464.887	△ 1.8	0.8	98.0	146
85期(2022年4月15日)	7,575	20	0.1	465.941	0.2	0.7	98.2	148
86期(2022年5月16日)	7,085	20	△ 6.2	432.810	△ 7.1	0.4	98.0	127
87期(2022年6月15日)	6,809	20	△ 3.6	430.936	△ 0.4	0.4	101.3	118
88期(2022年7月15日)	7,072	20	4.2	453.209	5.2	0.4	98.0	117
89期(2022年8月15日)	7,513	20	6.5	483.560	6.7	0.4	97.9	124
90期(2022年9月15日)	6,896	20	△ 7.9	437.008	△ 9.6	0.5	98.2	112
91期(2022年10月17日)	6,151	20	△10.5	392.475	△10.2	0.3	98.3	94
92期(2022年11月15日)	6,248	20	1.9	406.043	3.5	0.2	97.8	93
93期(2022年12月15日)	6,207	20	△ 0.3	410.172	1.0	0.2	97.6	92
94期(2023年1月16日)	6,376	20	3.0	430.642	5.0	0.2	98.0	95
95期(2023年2月15日)	6,650	20	4.6	437.806	1.7	0.2	98.0	98
96期(2023年3月15日)	6,020	20	△ 9.2	415.102	△ 5.2	0.2	97.7	87
97期(2023年4月17日)	6,200	20	3.3	449.308	8.2	0.3	98.3	89
98期(2023年5月15日)	5,949	20	△ 3.7	455.750	1.4	0.4	96.3	59
99期(2023年6月15日)	6,028	20	1.7	458.323	0.6	0.3	92.0	62
100期(2023年7月18日)	6,068	20	1.0	455.458	△ 0.6	0.3	92.7	110
101期(2023年8月15日)	6,004	20	△ 0.7	447.551	△ 1.7	0.2	95.0	134
102期(2023年9月15日)	5,995	20	0.2	443.632	△ 0.9	0.2	98.2	142
103期(2023年10月16日)	5,707	20	△ 4.5	409.280	△ 7.7	0.2	98.1	135
104期(2023年11月15日)	5,962	20	4.8	431.782	5.5	0.2	98.2	141
105期(2023年12月15日)	6,249	20	5.1	463.209	7.3	0.2	98.3	148
106期(2024年1月15日)	6,300	20	1.1	468.903	1.2	0.2	98.3	149
107期(2024年2月15日)	6,279	20	△ 0.0	473.597	1.0	0.2	98.3	149
108期(2024年3月15日)	6,204	20	△ 0.9	485.325	2.5	0.2	98.3	147

(注) 基準価額および分配金(税引前)は1万口当たり、基準価額の騰落率は分配金(税引前)込み。

(注) ICE BofA REIT Preferred Securities Indexは当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。ICE BofA REIT Preferred Securities Indexは当該日前営業日の現地終値です。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

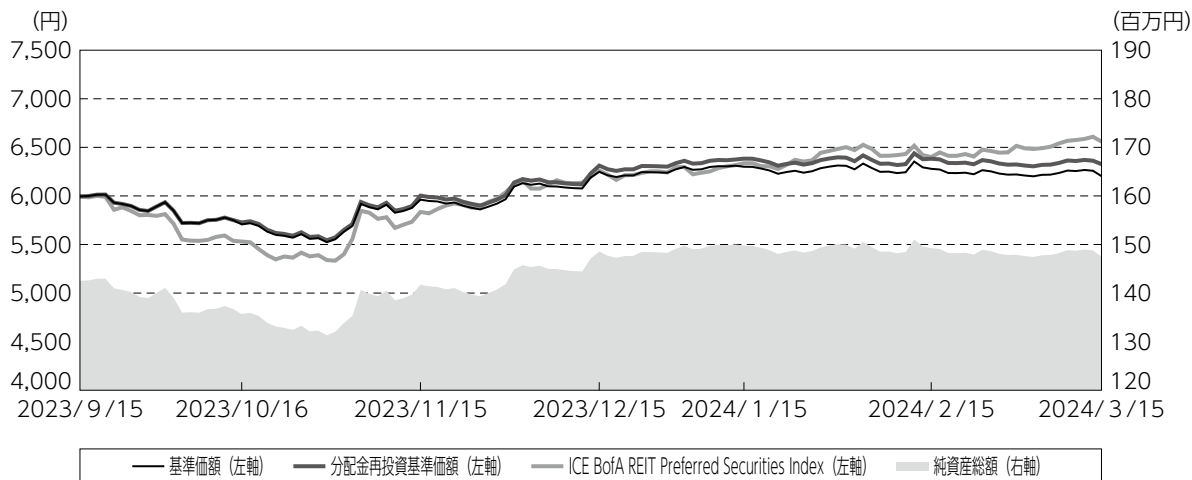
決算期	年 月 日	基 準 価 額		ICE BofA REIT Preferred Securities Index		債 券 組 入 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
		騰 落 率	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
第103期	(期 首) 2023年9月15日	円 5,995	% —	ポイント 443.632	% —	% 0.2	% 98.2
	9月末	5,891	△1.7	428.819	△3.3	0.2	98.2
	(期 末) 2023年10月16日	5,727	△4.5	409.280	△7.7	0.2	98.1
第104期	(期 首) 2023年10月16日	5,707	—	409.280	—	0.2	98.1
	10月末	5,554	△2.7	394.693	△3.6	0.3	98.1
	(期 末) 2023年11月15日	5,982	4.8	431.782	5.5	0.2	98.2
第105期	(期 首) 2023年11月15日	5,962	—	431.782	—	0.2	98.2
	11月末	5,966	0.1	446.729	3.5	0.2	98.2
	(期 末) 2023年12月15日	6,269	5.1	463.209	7.3	0.2	98.3
第106期	(期 首) 2023年12月15日	6,249	—	463.209	—	0.2	98.3
	12月末	6,298	0.8	465.995	0.6	0.2	98.3
	(期 末) 2024年1月15日	6,320	1.1	468.903	1.2	0.2	98.3
第107期	(期 首) 2024年1月15日	6,300	—	468.903	—	0.2	98.3
	1月末	6,310	0.2	481.144	2.6	0.2	98.4
	(期 末) 2024年2月15日	6,299	△0.0	473.597	1.0	0.2	98.3
第108期	(期 首) 2024年2月15日	6,279	—	473.597	—	0.2	98.3
	2月末	6,219	△1.0	477.136	0.7	0.2	98.4
	(期 末) 2024年3月15日	6,224	△0.9	485.325	2.5	0.2	98.3

(注) 期末基準価額は1万円当たり分配金（税引前）込み、騰落率は期首比。

運用経過

作成期間中の基準価額等の推移

（2023年9月16日～2024年3月15日）



第103期首：5,995円

第108期末：6,204円（既払分配金（税引前）：120円）

騰落率：5.5%（分配金再投資ベース）

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 参考指数は、ICE BofA REIT Preferred Securities Indexです。

(注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、作成期首（2023年9月15日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドの主要投資対象である「NB・OAM優先リートファンド（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）」における主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

（主なプラス要因）

- ・米国優先リーートの安定的なインカムゲインがプラスに寄与しました。
- ・オフィスセクターのS Lグリーン・リアルティ（シリーズI）やその他住宅施設セクターのUMHプロパティーズ（シリーズD）などが上昇したことがプラスに寄与しました。

（主なマイナス要因）

- ・ゲーミングセクターのVICIプロパティーズ（普通リート）や医療関連施設セクターのオメガ・ヘルスケア・インベスターズ（普通リート）などが下落したことがマイナスに影響しました。

また、為替市場において、対米ドルで円安となったことから、為替ヘッジを行ったことがマイナスに影響しました。

投資環境

（2023年9月16日～2024年3月15日）

米国優先リート市場は、作成期初から2023年10月は、高水準のインフレ率などを背景に米連邦準備制度理事会（FRB）がタカ派的な姿勢を強めたため、長期金利が上昇したことが優先リーートの利回り面での魅力低下に繋がり、下落しました。その後は、インフレ率が鈍化する中で、FRB高官が利下げの可能性に触れたことなどを受けて早期の利下げ期待が高まり、長期金利が低下したため、反発しました。2024年に入ってから、長期金利は上昇に転じたものの、米国経済の軟着陸（ソフトランディング）への期待が高まったほか、主要リーートの2023年10-12月期決算で好決算が散見されたことなどが材料視され、作成期末にかけて底堅い展開となりました。

国内短期金融市場は、2023年10月末の日銀の金融政策決定会合を前に金融政策の修正観測が広がったことから、1年国債利回りは0%近辺まで上昇しましたが、11月に入ってから国内外の主要経済指標が軟調な結果となったことを受け、1年国債利回りは-0.10%近辺まで低下しました。その後、日銀がマイナス金利政策の解除に前向きとの見方が強まる中、1年国債利回りは徐々に上昇する動きとなり、2024年2月下旬に0%を上回る展開となりました。

当ファンドのポートフォリオ

（2023年9月16日～2024年3月15日）

<米国優先リートオープン（毎月決算型）（為替ヘッジあり）>

「NB・OAM優先リートファンド（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）」を資金流入に伴う一時的な低下を除き概ね97%以上で組み入れ、「マネー・リクイディティ・マザーファンド」とあわせ、高位の組入れを維持しました。

○NB・OAM優先リートファンド（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）

NB・OAM優先リート・マザーファンドへの投資を通じて、主として米国の取引所に上場している不動産投資信託または不動産投資法人が発行する優先証券に投資し、安定的な収益と投資元本の保全を目指して運用を行いました。また、米国優先リーートの組入れを高位で維持する一方、ポートフォリオの流動性と分散効果を考慮し、普通リートを一部組み入れました。

実質組入外貨建資産については、運用の基本方針に則り、為替ヘッジを行いました。

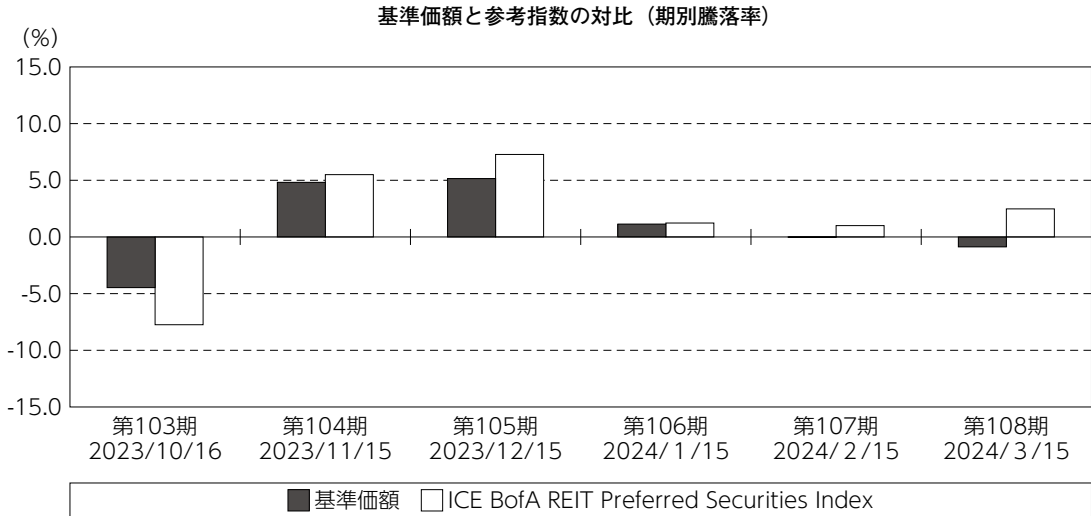
○マネー・リクイディティ・マザーファンド

わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とした運用を行い、政府保証債を組み入れました。

当ファンドのベンチマークとの差異

（2023年9月16日～2024年3月15日）

当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、分配金も考慮した当ファンドの基準価額の騰落率は、参考指数としているICE BofA REIT Preferred Securities Indexの騰落率を3.9%下回りました。



（注）基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

（注）参考指数は、ICE BofA REIT Preferred Securities Indexです。

分配金

（2023年9月16日～2024年3月15日）

当ファンドは、毎月15日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象収益の範囲として分配を行います。

分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案して決定します。

当作成期間につきましては、主に配当等収益と売買益等を原資とし、毎期1万口当たり20円（税引前）、合計120円の分配を行いました。

なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行ってまいります。

（単位：円、1万口当たり・税引前）

項 目	第103期	第104期	第105期	第106期	第107期	第108期
	2023年9月16日～ 2023年10月16日	2023年10月17日～ 2023年11月15日	2023年11月16日～ 2023年12月15日	2023年12月16日～ 2024年1月15日	2024年1月16日～ 2024年2月15日	2024年2月16日～ 2024年3月15日
当期分配金	20	20	20	20	20	20
(対基準価額比率)	0.349%	0.334%	0.319%	0.316%	0.318%	0.321%
当期の収益	19	20	20	20	18	19
当期の収益以外	0	—	—	—	1	0
翌期繰越分配対象額	1,595	1,599	1,604	1,607	1,606	1,605

（注）対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

（投資環境）

○NB・OAM優先リートファンド（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）

米国優先リート市場につきましては、当面はもみ合う展開が予想されます。FRBは今後の政策金利はデータ次第とする姿勢を維持しており、利下げ開始時期を巡る不透明感が相場の上値を抑える要因になると考えられます。一方、主要リートの2023年10-12月期決算は、概ね市場予想を上回る内容となるなど、主に米国内の物件へ投資する米国リートは、底堅い景気を背景にオフィスセクターを除き全般に良好なファンダメンタルズを維持しています。そのため、業績への期待が相場を下支えする要因になると考えられます。中長期的には利上げの累積効果などで景気は緩やかに減速し、FRBの利下げ転換により長期金利は低下基調で推移すると見えています。優先リートの分配金利回りの高さに着目した資金流入が見込まれ、米国優先リート市場は底堅い展開になると予想します。

○マネー・リクイディティ・マザーファンド

国内短期金融市場は、追加利上げ観測が根強いことから1年国債利回りが上昇する場面もあると見えています。ただ、日銀が追加利上げを急がない考えを示していることから、1年国債利回りは0~0.1%程度を中心に推移する展開を想定しています。

（運用方針）

<米国優先リートオープン（毎月決算型）（為替ヘッジあり）>

「NB・OAM優先リートファンド（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）」の組入比率を高位に保つことを基本とします。

○NB・OAM優先リートファンド（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）

NB・OAM優先リート・マザーファンドへの投資を通じて、主として米国の取引所に上場している不動産投資信託または不動産投資法人が発行する優先証券に投資し、安定的な収益と投資元本の保全を目指して運用を行っていく方針です。投資にあたっては、トップダウン分析、セクター・地域分析、ボトムアップ分析をもとに銘柄の選定を行い、個別銘柄の分析においては、経営陣の質や保有資産の価値、財務諸表の健全性、収益力などを基に銘柄の魅力度を総合的に判断して運用を行っていく方針です。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行う方針です。また、米国の経済環境や不動産市場、金融政策の動向などに留意し、優先リートを高位に組み入れて運用する方針です。

○マネー・リクイディティ・マザーファンド

わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とし、安定した収益確保を目的に運用を行います。

○ 1 万口当たりの費用明細

（2023年9月16日～2024年3月15日）

項 目	第103期～第108期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社)	34 (13) (20) (1)	0.563 (0.219) (0.328) (0.016)	(a) 信託報酬＝作成期間中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料 (投資信託証券)	— (—)	— (—)	(b) 売買委託手数料＝作成期間中の売買委託手数料÷作成期間中の平均 受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税 (投資信託証券)	— (—)	— (—)	(c) 有価証券取引税＝作成期間中の有価証券取引税÷作成期間中の平均 受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用 (監査費用) (その他)	0 (0) (0)	0.007 (0.007) (0.000)	(d) その他費用＝作成期間中のその他費用÷作成期間中の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、金銭信託支払手数料
合 計	34	0.570	
作成期間中の平均基準価額は、6,039円です。			

(注) 作成期間中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

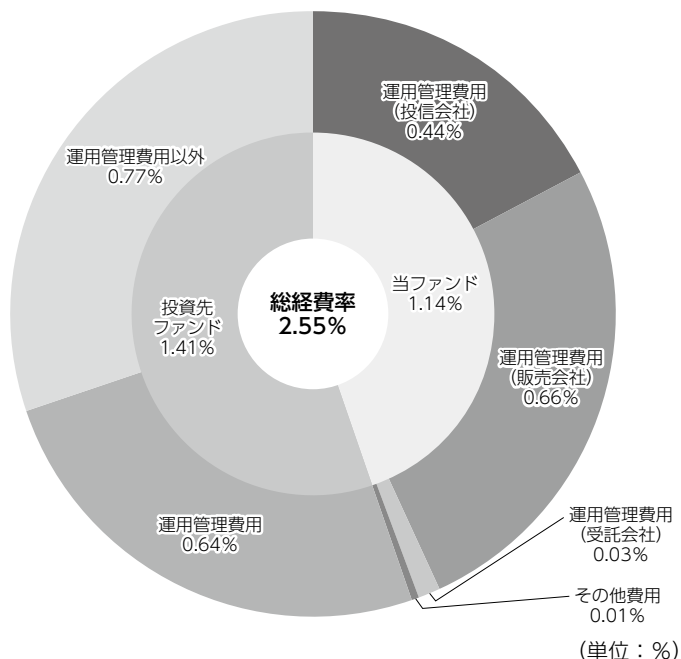
(注) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

作成期間中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間中の平均受益権口数に作成期間中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.55%です。



総経費率 (①+②+③)	2.55
①当ファンドの費用の比率	1.14
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.64
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.77

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2023年9月16日～2024年3月15日）

該当事項はございません。

○利害関係人との取引状況等

（2023年9月16日～2024年3月15日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2024年3月15日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	第102期末	第108期末		
	口数	口数	評価額	比率
	口	口	千円	%
NB・OAM優先リートファンド （為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）	236,912,095	236,912,095	145,013	98.3
合計	236,912,095	236,912,095	145,013	98.3

（注）比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

（注）口数・評価額の単位未満は切捨て。

親投資信託残高

銘柄	第102期末	第108期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
マネー・リクイディティ・マザーファンド	344	344	344

（注）口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

（2024年3月15日現在）

項目	第108期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券	145,013	97.9
マネー・リクイディティ・マザーファンド	344	0.2
コール・ローン等、その他	2,740	1.9
投資信託財産総額	148,097	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第103期末	第104期末	第105期末	第106期末	第107期末	第108期末
	2023年10月16日現在	2023年11月15日現在	2023年12月15日現在	2024年1月15日現在	2024年2月15日現在	2024年3月15日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	136,282,316	142,328,882	149,165,273	150,379,924	149,878,277	148,097,181
コール・ローン等	2,840,419	2,822,035	2,811,700	2,794,408	2,766,586	2,738,639
投資信託受益証券（評価額）	133,097,214	139,162,164	146,008,924	147,240,867	146,767,042	145,013,893
マネー・リクイディティ・マザーファンド（評価額）	344,683	344,683	344,649	344,649	344,649	344,649
(B) 負債	610,622	602,566	609,520	620,072	620,216	610,100
未払収益分配金	475,425	475,425	475,425	475,425	475,425	475,425
未払信託報酬	133,641	125,681	132,554	142,977	143,133	133,129
未払利息	3	3	2	1	—	1
その他未払費用	1,553	1,457	1,539	1,669	1,658	1,545
(C) 純資産総額（A－B）	135,671,694	141,726,316	148,555,753	149,759,852	149,258,061	147,487,081
元本	237,712,668	237,712,668	237,712,668	237,712,668	237,712,668	237,712,668
次期繰越損益金	△102,040,974	△95,986,352	△89,156,915	△87,952,816	△88,454,607	△90,225,587
(D) 受益権総口数	237,712,668口	237,712,668口	237,712,668口	237,712,668口	237,712,668口	237,712,668口
1万口当たり基準価額（C/D）	5,707円	5,962円	6,249円	6,300円	6,279円	6,204円

（注）純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は第103期102,040,974円、第104期95,986,352円、第105期89,156,915円、第106期87,952,816円、第107期88,454,607円、第108期90,225,587円です。

（注）計算期間末における1口当たりの純資産額は、第103期0.5707円、第104期0.5962円、第105期0.6249円、第106期0.6300円、第107期0.6279円、第108期0.6204円です。

（注）当ファンドの第103期元本額は237,712,668円、第103～108期中追加設定元本額は0円、第103～108期中一部解約元本額は0円です。

○損益の状況

項 目	第103期	第104期	第105期	第106期	第107期	第108期
	2023年9月16日～ 2023年10月16日	2023年10月17日～ 2023年11月15日	2023年11月16日～ 2023年12月15日	2023年12月16日～ 2024年1月15日	2024年1月16日～ 2024年2月15日	2024年2月16日～ 2024年3月15日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	592,213	592,235	592,233	592,229	592,251	592,268
受取配当金	592,280	592,280	592,280	592,280	592,280	592,280
受取利息	—	—	4	—	3	—
支払利息	△ 67	△ 45	△ 51	△ 51	△ 32	△ 12
(B) 有価証券売買損益	△ 6,823,069	6,064,950	6,846,726	1,231,943	△ 473,825	△ 1,753,149
売買益	—	6,064,950	6,846,760	1,231,943	—	—
売買損	△ 6,823,069	—	△ 34	—	△ 473,825	△ 1,753,149
(C) 信託報酬等	△ 135,196	△ 127,138	△ 134,097	△ 144,648	△ 144,792	△ 134,674
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 6,366,052	6,530,047	7,304,862	1,679,524	△ 26,366	△ 1,295,555
(E) 前期繰越損益金	△ 29,819,099	△36,660,576	△30,605,954	△23,776,517	△22,572,418	△23,074,209
(F) 追加信託差損益金	△ 65,380,398	△65,380,398	△65,380,398	△65,380,398	△65,380,398	△65,380,398
(配当等相当額)	(31,087,175)	(31,087,175)	(31,087,175)	(31,087,175)	(31,087,175)	(31,087,175)
(売買損益相当額)	(△ 96,467,573)	(△96,467,573)	(△96,467,573)	(△96,467,573)	(△96,467,573)	(△96,467,573)
(G) 計(D+E+F)	△101,565,549	△95,510,927	△88,681,490	△87,477,391	△87,979,182	△89,750,162
(H) 収益分配金	△ 475,425	△ 475,425	△ 475,425	△ 475,425	△ 475,425	△ 475,425
次期繰越損益金(G+H)	△102,040,974	△95,986,352	△89,156,915	△87,952,816	△88,454,607	△90,225,587
追加信託差損益金	△ 65,380,398	△65,380,398	△65,380,398	△65,380,398	△65,380,398	△65,380,398
(配当等相当額)	(31,087,175)	(31,087,175)	(31,087,175)	(31,087,175)	(31,087,175)	(31,087,175)
(売買損益相当額)	(△ 96,467,573)	(△96,467,573)	(△96,467,573)	(△96,467,573)	(△96,467,573)	(△96,467,573)
分配準備積立金	6,839,069	6,944,738	7,051,047	7,121,048	7,093,234	7,075,545
繰越損益金	△ 43,499,645	△37,550,692	△30,827,564	△29,693,466	△30,167,443	△31,920,734

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 収益分配金

決算期	第103期	第104期	第105期	第106期	第107期	第108期
(a) 配当等収益(費用控除後)	457,197円	581,094円	581,734円	545,426円	447,611円	457,736円
(b) 有価証券等損益額 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
(c) 信託約款に規定する収益調整金	31,087,175円	31,087,175円	31,087,175円	31,087,175円	31,087,175円	31,087,175円
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	6,857,297円	6,839,069円	6,944,738円	7,051,047円	7,121,048円	7,093,234円
分配対象収益(a+b+c+d)	38,401,669円	38,507,338円	38,613,647円	38,683,648円	38,656,834円	38,638,145円
分配対象収益(1万口当たり)	1,615円	1,619円	1,624円	1,627円	1,626円	1,625円
分配金額	475,425円	475,425円	475,425円	475,425円	475,425円	475,425円
分配金額(1万口当たり)	20円	20円	20円	20円	20円	20円

用語解説

○資産、負債、元本及び基準価額の状況は、期末における資産、負債、元本及び基準価額の計算過程を表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
資産	ファンドが保有する財産の合計です。
コール・ローン等	金融機関向けの安全性の高い短期貸付運用などの残高です。
各種有価証券等(評価額)	組入れた株式・債券・ファンドなどの評価金額です。
未収入金	入金が予定されている有価証券の売却代金などです。
未取配当金	入金が予定されている株式の配当金等です。
未取利息	入金が予定されているコール・ローン等の利息や債券の利息の合計です。
負債	支払いが予定されている金額の合計です。
未払収益分配金	期末時点で支払いが予定されている収益分配金です。
未払解約金	支払いが予定されている解約金です。
未払信託報酬	支払いが予定されている信託報酬の額です。
その他未払費用	支払いが予定されている監査費用、その他の費用です。
純資産総額(資産－負債)	ファンドが保有する財産の合計から支払いが予定されている金額の合計を差し引いたものです。
元本	ファンド全体の元本残高です。
次期繰越損益金	純資産総額と元本の差額（翌期に繰り越す損益金の合計額）です。
受益権総口数	受益者が保有する受益権口数の合計です。
1(万)口当たり基準価額	1(万)口当たりのファンドの時価です。

用語解説

○損益の状況は、期中にファンドがどのような収益や損失を計上したかを表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
配当等収益	ファンドが受取った配当金・利息等の合計です。
受取配当金	保有する株式等の配当金等です。
受取利息	債券、コール・ローン等の利息等です。
有価証券売買損益	有価証券の売買損益と期末の評価損益の合計額です。
売買益	売買益と期末評価益の合計です。
売買損	売買損と期末評価損の合計です。
信託報酬等	信託報酬のほか保管費用、監査費用、その他の費用と、それらに掛かる消費税等相当額です。
当期損益金	当期における収支合計です。
前期繰越損益金	前期分の分配準備積立金と繰越損益金の合計額から当期中の解約に対する持分を控除した金額です。
追加信託差損益金	受益者がファンドに払い込んだ金額と元本との差額です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
計	収益分配前の期中の収支の総合計です。
収益分配金	期中の分配可能額から受益者に支払われる分配金です。
次期繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の合計です。
追加信託差損益金	翌期に繰り越す追加信託差損益金です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
分配準備積立金	翌期に繰り越す分配準備積立金の額です。
繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の額です。

○分配金のお知らせ

	第103期	第104期	第105期	第106期	第107期	第108期
1万口当たり分配金（税引前）	20円	20円	20円	20円	20円	20円
支払開始日	各決算日から起算して5営業日までの間に支払いを開始します。					
お支払場所	取得申込みを取扱った販売会社の本支店					

＜お知らせ＞

該当事項はございません。

＜当ファンドの参考指数について＞

ICE BofA REIT Preferred Securities Index is a product of ICE Data Indices, LLC (“ICE Data”) and is used with permission. ICE® is a registered trademark of ICE Data or its affiliates [include if applicable, and BofA® is a registered trademark of Bank of America corporation licensed by Bank of America corporation and its affiliates (“BofA”) and may not be used without BofA’s prior written approval]. ICE Data, its affiliates and their respective third party suppliers disclaim any and all warranties and representations, express and/or implied, including any warranties of merchantability or fitness for a particular purpose or use, including the indices, index data and any data included in, related to, or derived therefrom. Neither ICE Data, its affiliates nor their respective third party suppliers shall be subject to any damages or liability with respect to the adequacy, accuracy, timeliness or completeness of the indices or the index data or any component thereof, and the indices and index data and all components thereof are provided on an “as is” basis and your use is at your own risk. Inclusion of a security within an index is not a recommendation by ICE Data to buy, sell, or hold such security, nor is it considered to be investment advice. ICE Data, its affiliates and their respective third party suppliers do not sponsor, endorse, or recommend SBI Okasan Asset Management Co., Ltd., or any of its products or services. The Disclaimer and the Attribution may be translated into the local language if required by applicable law, provided that Subscriber clearly states that the English version of the Disclaimer and the Attribution prevails.

ICE BofA REIT Preferred Securities Indexは、ICE Data Indices, LLC（以下、「ICEデータ社」といいます。）の商品であり、ICEデータ社の使用許諾を得て使用します。ICE®はICEデータ社又はその関連会社の登録商標です。指数名称にBofA®が含まれる場合、BofA®はバンク・オブ・アメリカ・コーポレーション（以下、「BofA社」といいます。）及びその関連会社によって提供されたBofA社の登録商標であり、BofA社の書面による事前承認がない場合は使用できません。ICEデータ社、その関連会社、及びそれぞれの第三者提供者は、ICEデータ社が算出する指数、及びこれらに含まれる、関連する、又は派生するあらゆるデータに対して、明示又は黙示を問わずいかなる保証も行うものではありません。また、これらの指数データについて、商品性又は特定の目的もしくはは使用における適合性を保証するものではありません。ICEデータ社、その関連会社、及びそれぞれの第三者提供者は、ICEデータ社が算出する指数とその指数データ、又はその構成要素の妥当性、正確性、適時性又は完全性に関して、いかなる損害又は責任を負いません。ICEデータ社が算出するこれらの指数データは、「現状のまま」提供され、使用者は自己の責任で使用するものとします。指数構成銘柄については、ICEデータ社が当該銘柄の購入、売却、又は保有を推奨するものではなく、投資助言に該当するものではありません。ICEデータ社、その関連会社、及びそれぞれの第三者提供者は、SBI岡三アセットマネジメント株式会社、あるいはSBI岡三アセットマネジメント株式会社の商品やサービスにつき、スポンサー提供、保証、もしくは推奨するものではありません。日本語訳は参考としてSBI岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、英語版と日本語訳に矛盾・齟齬等がある場合は、英語版が優先されます。

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

（2024年3月15日現在）

<マネー・リクイディティ・マザーファンド>

下記は、マネー・リクイディティ・マザーファンド全体（258,774千円）の内容です。

国内公社債

(A) 国内（邦貨建）公社債 種類別開示

区分	第 108 期				末		
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
特殊債券 （除く金融債）	246,000 (246,000)	246,352 (246,352)	95.3 (95.3)	— (—)	— (—)	— (—)	95.3 (95.3)
合計	246,000 (246,000)	246,352 (246,352)	95.3 (95.3)	— (—)	— (—)	— (—)	95.3 (95.3)

(注) () 内は非上場債券で内書きです。

(注) 組入比率は、当ファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 国内（邦貨建）公社債 銘柄別開示

銘柄	第 108 期			
	利率	額面金額	評価額	償還年月日
特殊債券(除く金融債)	%	千円	千円	
第213回政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	0.645	37,000	37,009	2024/3/29
第218回政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	0.66	24,000	24,033	2024/5/31
第222回政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	0.601	35,000	35,078	2024/7/31
第6回政府保証地方公共団体金融機構債券（8年）	0.001	20,000	19,997	2024/9/27
第59回政府保証地方公共団体金融機構債券	0.669	40,000	40,021	2024/4/12
第61回政府保証地方公共団体金融機構債券	0.644	47,000	47,075	2024/6/14
第65回政府保証地方公共団体金融機構債券	0.539	43,000	43,136	2024/10/16
合計		246,000	246,352	

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

<参考情報>

NB・OAM優先リートファンド（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）

<当ファンドの仕組みは次の通りです>

運用会社	ニューバーガー・バーマン株式会社
主な投資対象	NB・OAM優先リート・マザーファンド（以下、「マザーファンド」）の受益証券を主要投資対象とします。
運用方針	この投資信託は、マザーファンドへの投資を通じて、実質的に主に米国優先リートから構成されるポートフォリオを構築し、安定したインカムゲインの確保による信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
為替ヘッジ	実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図ります。
主要な投資制限	①マザーファンドの受益証券の投資割合には制限を設けません。 ②外貨建資産の実質投資割合には制限を設けません。 ③外貨建資産への直接投資は行いません。 ④株式への直接投資は行いません。 ⑤デリバティブの直接利用は行いません。

NB・OAM優先リートファンド（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）

○損益の状況

項 目	第82期	第83期	第84期	第85期	第86期	第87期
	2023年9月9日～ 2023年10月10日	2023年10月11日～ 2023年11月8日	2023年11月9日～ 2023年12月8日	2023年12月9日～ 2024年1月9日	2024年1月10日～ 2024年2月8日	2024年2月9日～ 2024年3月8日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	△ 5,756,838	3,388,884	6,381,756	5,573,825	△ 751,822	814,972
売買益	1	6,005,623	13,507,535	7,109,111	4,163,907	4,323,957
売買損	△ 5,756,839	△ 2,616,739	△ 7,125,779	△ 1,535,286	△ 4,915,729	△ 3,508,985
(B) 信託報酬等	△ 164,673	△ 147,489	△ 155,682	△ 169,550	△ 160,451	△ 165,561
(C) 当期損益金(A+B)	△ 5,921,511	3,241,395	6,226,074	5,404,275	△ 912,273	649,411
(D) 前期繰越損益金	△ 33,357,969	△ 39,871,760	△37,222,645	△31,588,851	△26,776,856	△28,281,409
(E) 追加信託差損益金	△ 63,429,066	△ 63,429,066	△63,429,066	△63,429,066	△63,429,066	△63,429,066
(配当等相当額)	(989,379)	(989,379)	(989,379)	(989,379)	(989,379)	(989,379)
(売買損益相当額)	(△ 64,418,445)	(△ 64,418,445)	(△64,418,445)	(△64,418,445)	(△64,418,445)	(△64,418,445)
(F) 計(C+D+E)	△102,708,546	△100,059,431	△94,425,637	△89,613,642	△91,118,195	△91,061,064
(G) 収益分配金	△ 592,280	△ 592,280	△ 592,280	△ 592,280	△ 592,280	△ 592,280
次期繰越損益金(F+G)	△103,300,826	△100,651,711	△95,017,917	△90,205,922	△91,710,475	△91,653,344
追加信託差損益金	△ 63,429,066	△ 63,429,066	△63,429,066	△63,429,066	△63,429,066	△63,429,066
(配当等相当額)	(989,379)	(989,379)	(989,379)	(989,379)	(989,379)	(989,379)
(売買損益相当額)	(△ 64,418,445)	(△ 64,418,445)	(△64,418,445)	(△64,418,445)	(△64,418,445)	(△64,418,445)
分配準備積立金	921,402	554,139	320,163	1,237,129	717,064	456,496
繰越損益金	△ 40,793,162	△ 37,776,784	△31,909,014	△28,013,985	△28,998,473	△28,680,774

○組入資産の明細

(2024年3月8日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第 81 期 末	第 87 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
NB・OAM優先リート・マザーファンド	105,331	96,096	144,174

<参考情報>

NB・OAM優先リート・マザーファンド

<当ファンドの仕組みは次の通りです>

運用会社	ニューバーガー・バーマン株式会社
主な投資対象	米国の金融商品取引所等（これに準じるものを含みます。）に上場（上場予定を含みます。）している不動産投資信託及び不動産投資法人が発行する優先リートを主要投資対象とします。また、普通リートにも投資することがあります。
運用方針	この投資信託は、主に米国優先リートから構成されるポートフォリオを構築し、安定したインカムゲインの確保による信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
投資態度	<p>外貨建資産の運用の指図に係る権限をニューバーガー・バーマン・インベストメント・アドバイザーズ・エルエルシーに委託します。</p> <p>①主として米国の金融商品取引所に上場している優先リートへの投資を通じ、安定したインカムリターン確保による中期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。また、普通リートにも投資することがあります。</p> <p>②優先リートおよび普通リートへの投資割合は、原則として高位を維持します。</p> <p>③組入外貨建資産に対する為替ヘッジは、原則として行いません。</p> <p>④資金動向、市況動向の急激な変化が生じたとき等並びに投資信託財産の規模によっては、上記の運用ができない場合があります。</p>
主な投資制限	外貨建資産の投資割合には制限を設けません。

NB・OAM優先リート・マザーファンド

○損益の状況（2022年12月9日～2023年12月8日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	83,536,130
受取配当金	81,503,116
受取利息	2,033,014
(B) 有価証券売買損益	121,775,386
売買益	146,433,681
売買損	△ 24,658,295
(C) 信託報酬等	△ 525,522
(D) 当期損益金(A+B+C)	204,785,994
(E) 前期繰越損益金	168,150,806
(F) 追加信託差損益金	84,739,500
(G) 解約差損益金	△ 85,908,997
(H) 計(D+E+F+G)	371,767,303
次期繰越損益金(H)	371,767,303

○組入資産の明細

(2023年12月8日現在)

外国投資信託証券

銘柄	当期			期末	
	口数	評価額		比	率
		外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	口	千ドル	千円		%
AGREE REALTY CORP	15,555	283	40,554		3.0
AMERICAN HOMES 4 RENT AMH 6 1/4 PER	5,900	146	20,934		1.5
AMERICAN HOMES 4 RENT AMH 5 7/8 PER	15,244	359	51,469		3.8
ARMADA HOFFLER PROPERTIE	10,600	248	35,577		2.6
CEDAR REALTY TRUST INC	4,756	58	8,373		0.6
DIAMONDROCK HOSPITALITY	3,703	94	13,473		1.0
DIGITAL REALTY TRUST INC	11,150	244	35,059		2.6
DIGITAL REALTY TRUST INC	15,726	380	54,561		4.0
DIGITAL REALTY TRUST INC	9,848	217	31,191		2.3
FEDERAL REALTY INVESTMENT	4,140	93	13,426		1.0
GLADSTONE LAND CORP	4,100	80	11,540		0.8
GLOBAL NET LEASE INC	2,500	49	7,106		0.5
GLOBAL NET LEASE INC	11,236	223	31,965		2.3
HUDSON PACIFIC PROPERTIE	14,657	182	26,140		1.9
IRON MOUNTAIN INCORPORATED REIT NEW	978	64	9,189		0.7
Kimco Realty Corporation	3,283	66	9,466		0.7
KIMCO RLTY CORP PFD RED CL-M	14,236	333	47,719		3.5
NATIONAL STORAGE AFFILIA	4,594	109	15,721		1.2
Omega Healthcare Investors, Inc.	1,829	55	7,998		0.6
PEBBLEBROOK HOTEL TR (PFD) 6.375	15,088	302	43,313		3.2
PEBBLEBROOK HOTEL TR (PFD) 6.3	9,134	184	26,482		1.9
PEBBLEBROOK HOTEL TRUST	12,325	228	32,662		2.4
PUBLIC STORAGE	8,825	163	23,387		1.7
PUBLIC STORAGE	1,500	26	3,751		0.3
PUBLIC STORAGE	8,000	169	24,283		1.8
PUBLIC STORAGE PSA 5.05 12/31/49	10,871	256	36,720		2.7
REGENCY CENTERS CORP	6,250	139	19,947		1.5
REGENCY CENTERS CORP	23,628	550	78,897		5.8
REXFORD INDUSTRIAL REALT REXR 5 7/8	6,700	149	21,470		1.6
REXFORD INDUSTRIAL REALT	8,900	189	27,130		2.0
SL Green Realty Corporation 6 1/2 % Cum	11,298	217	31,138		2.3
SAUL CENTERS INC	4,400	97	13,998		1.0
SAUL CENTERS INC	15,814	357	51,174		3.8
Simon Property Group, Inc.	412	54	7,752		0.6
SITE CENTERS CORP (PFD) SERIES A	8,185	189	27,184		2.0
SPIRIT REALTY CAPITAL IN	15,975	372	53,320		3.9
SPIRIT REALTY CAPITAL INC	1,356	56	8,160		0.6
STAG Industrial, Inc.	1,683	60	8,729		0.6
SUMMIT HOTEL PROPERTIES	13,633	262	37,613		2.8

NB・OAM優先リート・マザーファンド

銘	柄	当 期 末			
		口 数	評 価 額		比 率
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(アメリカ)		口	千ドル	千円	%
SUMMIT HOTEL PROPERTIES		15,052	278	39,824	2.9
SUNSTONE HOTEL INVESTORS		11,850	240	34,391	2.5
UMH Properties Inc 6.375		20,336	444	63,739	4.7
Ventas, Inc.		1,480	68	9,799	0.7
VICI PROPERTIES INC		2,148	65	9,363	0.7
VORNADO REALTY TRUST		13,297	173	24,857	1.8
VORNADO REALTY TRUST		6,800	101	14,592	1.1
VORNADO REALTY TRUST VNO 0 PERP		7,783	117	16,835	1.2
Vornado Realty Trust L		20,169	319	45,793	3.4
合 計		436,927	9,129	1,307,790	
		口 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	—	<96.1%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、純資産総額に対する各国別投資信託証券評価額の比率。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

マナー・リクイディティ・マザーファンド

第13期 運用状況のご報告

決算日：2023年7月18日

当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とし、安定した収益の確保を図ることを目的として安定運用を行います。
主要投資対象	わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とします。
投資制限	株式および外貨建資産への投資は行いません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準	価額		債券組入比率	債券先物比率	純資産総額
		期中騰落率				
	円		%	%	%	百万円
9期(2019年7月17日)	10,018	△0.1		68.7	—	146
10期(2020年7月17日)	10,010	△0.1		94.6	—	142
11期(2021年7月19日)	10,004	△0.1		98.5	—	142
12期(2022年7月19日)	9,998	△0.1		80.0	—	329
13期(2023年7月18日)	9,992	△0.1		87.8	—	254

(注) 基準価額は1万口当たり。

(注) 当ファンドは、特定の指数を上回るまたは連動する成果を目指した運用を行っておりません。そのため、特定のベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

(注) 債券先物比率＝買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

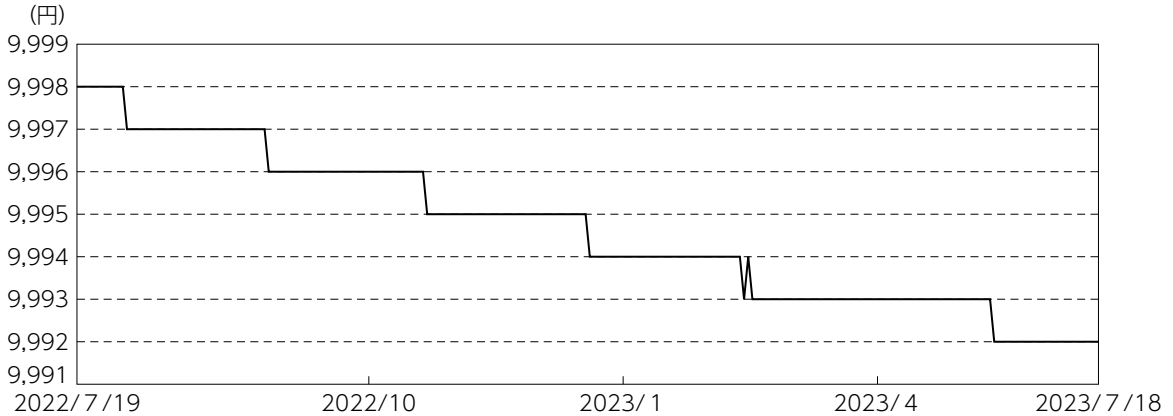
年月日	基準	価額		債券組入比率	債券先物比率
		騰落率			
(期首) 2022年7月19日	円		%	%	%
7月末	9,998	—		80.0	—
8月末	9,998	0.0		79.3	—
9月末	9,997	△0.0		90.5	—
10月末	9,996	△0.0		99.4	—
11月末	9,996	△0.0		83.6	—
12月末	9,995	△0.0		67.2	—
2023年1月末	9,995	△0.0		83.1	—
2月末	9,994	△0.0		67.1	—
3月末	9,994	△0.0		83.0	—
4月末	9,993	△0.1		88.5	—
5月末	9,993	△0.1		98.0	—
6月末	9,993	△0.1		72.5	—
2023年7月18日	9,992	△0.1		87.9	—
(期末) 2023年7月18日	9,992	△0.1		87.8	—

(注) 騰落率は期首比。

運用経過

期中の基準価額の推移

(2022年7月20日～2023年7月18日)



○基準価額の主な変動要因

当ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- ・特にありません。

(主なマイナス要因)

- ・日銀のマイナス金利政策の影響により、市中金利がマイナス圏で推移したことが、マイナスに影響しました。

投資環境

(2022年7月20日～2023年7月18日)

短期金融市場では、日銀が2022年12月の金融政策決定会合において金融緩和政策の一部修正を行ったことから、1年国債利回りが一時プラス圏に上昇する場面が見られました。しかし、2023年1月の金融政策決定会合において、マイナス金利を含む金融緩和政策の継続を決定したことから、1年国債利回りは再度マイナス圏へ低下しました。その後、植田日銀新総裁が就任した後の金融政策決定会合においても、金融緩和政策の維持が決定され、早期の金融緩和修正期待が後退したことから、1年国債利回りは低下し、-0.10%近辺で推移する展開となりました。

当ファンドのポートフォリオ

(2022年7月20日～2023年7月18日)

わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とした運用を行いました。当期間中は、政府保証債を組み入れました。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2022年7月20日～2023年7月18日)

当ファンドはベンチマークおよび参考指数がないため、本項目は記載していません。

今後の運用方針

(投資環境の見通し)

国内短期金融市場は、日銀によるマイナス金利政策の継続が見込まれることから、主要な投資対象であるわが国の公社債および短期金融商品の利回りがマイナス圏での推移となり、今後も厳しい運用環境が続くと予想されます。

(運用方針)

わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とし、安定した収益確保を目的に運用を行います。

○1万口当たりの費用明細

(2022年7月20日～2023年7月18日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用 (そ の 他)	円 0 (0)	% 0.001 (0.001)	(a) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 その他は、金銭信託支払手数料
合 計	0	0.001	
期中の平均基準価額は、9,994円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2022年7月20日～2023年7月18日)

公社債

		買 付 額	売 付 額
国 内	特殊債券	千円 385,039	千円 — (423,000)

(注) 金額は受渡代金。（経過利子分は含まれておりません。）

(注) 単位未満は切捨て。

(注) () 内は償還等による増減分です。

○利害関係人との取引状況等

(2022年7月20日～2023年7月18日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2023年7月18日現在)

国内公社債

(A) 国内（邦貨建）公社債 種類別開示

区 分	当 期			末			
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
	千円	千円	%	%	%	%	%
特 殊 債 券 (除 く 金 融 債)	223,000 (223,000)	223,455 (223,455)	87.8 (87.8)	— (—)	— (—)	— (—)	87.8 (87.8)
合 計	223,000 (223,000)	223,455 (223,455)	87.8 (87.8)	— (—)	— (—)	— (—)	87.8 (87.8)

(注) ()内は非上場債券で内書きです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 国内（邦貨建）公社債 銘柄別開示

銘 柄	当 期			末
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
特殊債券（除く金融債）	%	千円	千円	
第195回政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	0.911	50,000	50,017	2023/7/31
第204回政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	0.669	47,000	47,126	2023/11/30
第207回政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	0.693	46,000	46,154	2023/12/28
第209回政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	0.747	30,000	30,125	2024/1/31
第51回政府保証地方公共団体金融機構債券	0.835	50,000	50,032	2023/8/14
合 計		223,000	223,455	

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2023年7月18日現在)

項 目	当 期		末
	評 価 額	比	率
公 社 債	千円 223,455		% 87.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	31,010		12.2
投 資 信 託 財 産 総 額	254,465		100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年7月18日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	254,465,690
コール・ローン等	30,240,774
公社債(評価額)	223,455,679
未収利息	508,715
前払費用	260,522
(B) 負債	227
未払利息	37
その他未払費用	190
(C) 純資産総額(A-B)	254,465,463
元本	254,668,510
次期繰越損益金	△ 203,047
(D) 受益権総口数	254,668,510口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,992円

(注) 純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は203,047円です。

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、0.9992円です。

(注) 当ファンドの期首元本額は329,672,325円、期中追加設定元本額は17,705,065円、期中一部解約元本額は92,708,880円です。

(注) 当親ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は、以下の通りです。

米国ネクストビジョンファンド (為替ヘッジなし)	142,798,395円
欧州ハイ・イールド債券オープン (毎月決算型) ユーロコース	67,619,274円
欧州ハイ・イールド債券オープン (毎月決算型) 円コース	17,694,010円
米国ネクストビジョンファンド (為替ヘッジあり)	9,598,611円
欧州ハイ・イールド債券オープン (1年決算型) ユーロコース	7,567,460円
米国優先リートオープン (毎月決算型) (為替ヘッジなし)	3,442,714円
E S G海洋関連株式ファンド (愛称「海」)	3,400,442円
欧州ハイ・イールド債券オープン (1年決算型) 円コース	2,202,610円
米国優先リートオープン (毎月決算型) (為替ヘッジあり)	344,994円

○損益の状況 (2022年7月20日～2023年7月18日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	2,151,205
受取利息	2,165,940
支払利息	△ 14,735
(B) 有価証券売買損益	△2,326,279
売買損	△2,326,279
(C) その他費用等	△ 3,028
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 178,102
(E) 前期繰越損益金	△ 78,760
(F) 追加信託差損益金	△ 5,065
(G) 解約差損益金	58,880
(H) 計(D+E+F+G)	△ 203,047
次期繰越損益金(H)	△ 203,047

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

- ・ S B I 岡三アセットマネジメント株式会社への商号変更等に伴い、投資信託約款に所要の変更を行いました。(実施日:2023年7月1日)
- ・ 2024年1月から開始されるN I S A成長投資枠の要件に適合させる目的で、デリバティブ取引に係る利用目的を明確化するため、投資信託約款に所要の変更を行いました。(実施日:2023年7月15日)